

社会学研究室文献リスト〔2011 年度〕

- ・アイヌ文化振興・研究推進機構, 2011a, 「平成 23 年度 財団のあらまし」.
- ・アイヌ文化振興・研究推進機構, 2011b, 「パイェアン ロ ふれてみようアイヌの文化」.
- ・アイヌ文化振興・研究推進機構, 2011c, 「アイヌの人たちとともに その歴史と文化」.
- ・青砥恭, 2009, 『ドキュメント高校中退 いま、貧困が生まれる場所』ちくま新書.
- ・芦原巖夫編, 1997, 「財団法人博物館相当施設 旭川兵村記念館資料説明」.
- ・天野晴元, 2011, 「フィンランドの生協」『生活協同組合研究』422:68-71.
- ・伊関友伸, 2010, 『まちに病院を！ 住民が地域医療をつくる』岩波ブックレット.
- ・伊藤章治, 2008, 『ジャガイモの世界史 歴史を動かした「貧者のパン」』中公新書.
- ・内田義彦, 1962, 『経済学の生誕』未来社.
- ・内田隆三, 2001=2011, 『探偵小説の社会学』岩波書店.
- ・小熊英二, 2009, 『1968【上】 若者たちの叛乱とその背景』新泉社.
- ・金巻鎮雄, 1982, 『旭川文庫 2 北海道屯田兵絵物語』旭川兵村記念館.
- ・金菱清, 2010, 『体感する社会学 Oh! My Sociology』新曜社.
- ・ガーフィンケル, H.他 (山田富秋／好井裕明／山崎敬一訳), 1987, 『エスノメソドロジー 社会学的思考の解体』せりか書房.
- ・萱野茂, 1993, 『アイヌの昔話 ひとつぶのサッチポロ』平凡社ライブラリー.
- ・川北稔, 1996, 『砂糖の世界史』岩波ジュニア新書.
- ・川名英之, 1995, 『ドキュメント日本の公害 11 環境行政の岐路』緑風出版.
- ・金両基, 1989, 『物語韓国史』中公新書.
- ・木村幹, 2008, 『韓国現代史 大統領たちの栄光と蹉跌』中公新書.
- ・熊本日日新聞社編, 2006, 『報道写真集 水俣病 50 年』熊本日日新聞社.
- ・小出裕章／行方久生, 2011, 「著者に肝を聞く 15 『原発のウソ』『原発はいらない』『季刊自治と分権』45:89-102.
- ・河野民雄, 2066, 『士別屯田史話』士別市郷土研究会.
- ・国際学生連盟編 (川上洸訳), 1954, 『世界の学生運動』国民文庫.
- ・小林昭三, 1980, 『ワイマール共和制の成立』成文堂.
- ・小林美希, 2007, 『ルポ 正社員になりたい 娘・息子の悲惨な職場』影書房.
- ・近藤修司, 2011, 『純減団体 人口・生産・消費の同時空洞化とその未来』新評論.
- ・桜井厚, 2002, 『インタビューの社会学 ライフストーリーの聞き方』せりか書房.
- ・シェストフ, L. (植野修司訳), 1967, 『善の哲学』雄渾社.
- ・シェストフ, L. (植野修司訳), 1968, 『文芸の哲学』雄渾社.
- ・シェストフ, L. (植野修司訳), 1975a, 『悪の哲学』雄渾社.
- ・シェストフ, L. (植野修司訳), 1975b, 『哲学千一夜』雄渾社.
- ・柴田高好, 1964, 『マルクス主義政治学序説』三一書房.

- ・士別市郷土研究会編，1969:1977=2008，『士別よもやま話 正・続合本復刻拡大版』士別郷土研究会。
- ・士別市郷土研究会戦後開拓史編集委員会編，1989，『士別戦後開拓史』士別市郷土研究会。
- ・写真集「水俣を見た 7 人の写真家たち」編集委員会編，2007，『写真集 水俣を見た 7 人の写真家たち』弦書房。
- ・菅豊，2005，「^{レジティマシー}コモンズと正当性 『公益』の発見」『環境社会学研究』11:22-38。
- ・杉田聡，2003，『道路行政失敗の本質 <官僚不作為>は何をもたらしたか』平凡社新書。
- ・鈴木俊一／政策研究院政策情報プロジェクト監修，1999，『官を生きる 鈴木俊一回顧録』都市出版。
- ・鈴木浩，2011，「原子力に依存しない持続可能な社会をめざして」『季刊自治と分権』45:55-64。
- ・生協総合研究所編，2010，「特集：税を考えるための基礎」『生活協同組合研究』419:4-40。
- ・関礼子／中澤秀雄／丸山康司／田中求，2009，『環境の社会学』有斐閣。
- ・武田尚子，2010，『チョコレートの世界史 近代ヨーロッパが磨き上げた褐色の宝石』中公新書。
- ・張競，1997，『中華料理の文化史』ちくま新書。
- ・都築章子／鈴木真理子，2009，「高等教育での科学技術コミュニケーション関連実践についての一考察」『京都大学高等教育研究』15:27-36。
- ・東京都立中央図書館編，1980，『住民運動に関する文献目録』日本図書館協会。
- ・富田忠雄，1993=2002，『わたしのラベンダー物語』新潮文庫。
- ・トレーズ，M.（坂井信義訳），1976，『フランス人民戦線』国民文庫。
- ・直井道子／平岡公一編，2010，『講座社会学 11 福祉』東京大学出版会。
- ・中野卓／桜井厚編，1995，『ライフヒストリーの社会学』弘文堂。
- ・中野剛志／行方久生，2011，「著者に『肝』を聞く 14 中野剛志著『TPP 亡国論』『自治と分権』44:115-129。
- ・根本俊雄，2004，『都市行政と市民自治 地域社会が変わる、地域社会を変える』敬文堂。
- ・羽渕一代，2006，「若者のメディア利用と政治意識 都市とメディア環境をめぐって」『日本都市社会学会年報』24:25-41。
- ・花見忠，1979，『労働の世界について考える』講談社学術文庫。
- ・原田正純，2009，『宝子たち 胎児性水俣病に学んだ 50 年』弦書房。
- ・広田康生／町村敬志／田嶋淳子／渡戸一郎編，2006，『先端都市社会学の地平』ハーベスト社。
- ・廣松渉，1994，『マルクスの根本意想は何であったか』情況出版。
- ・船橋晴俊編，2011，『環境社会学』弘文堂。
- ・堀田恭子，2002，『新潟水俣病問題の受容と克服』東信堂。
- ・前泊博盛，2011，『沖縄と米軍基地』角川書店。
- ・松岡八郎，1968，『明治政党史』駿河台出版社。
- ・松田素二，2005，「土地の正しい所有者は誰か：知の政治学を超えて 東アフリカ・マサイ人

- の土地返還要求の事例から」『環境社会学研究』11:70-87.
- ・ マルクス, K. (向坂逸郎訳), 1885=1969, 『資本論 (四)』岩波文庫.
 - ・ 三浦耕吉郎, 2005, 「環境のヘゲモニーと構造的差別 大阪空港『不法占拠』問題の歴史に触れて」『環境社会学研究』11:39-51.
 - ・ 三留理男, 2008, 『三里塚 成田闘争の記録』新泉社.
 - ・ 宮内泰介, 1998, 「重層的な環境利用と共同利用権 ソロモン諸島マライタ島の事例から」『環境社会学研究』4:125-140.
 - ・ 宮内泰介編, 2009, 『半栽培の環境社会学 これからの人と自然』昭和堂.
 - ・ 宮内泰介, 2011, 『開発と生活戦略の民族誌 ソロモン諸島アノケロ村の自然・移住・紛争』新曜社.
 - ・ 宮本成美, 2010, 『まだ名付けられていないものへ または、すでに忘れられた名前のために 宮本成美水俣写真集』現代書館.
 - ・ 宮本太郎, 2009, 『生活保障 排除しない社会へ』岩波新書.
 - ・ 宮本常一, 1960=1984, 『忘れられた日本人』岩波文庫.
 - ・ 向笠千恵子, 2010, 『食の街道を行く』平凡社新書.
 - ・ 村上弘／田尾雅夫／佐藤満編, 2007, 『京都市政 公共経営と政策研究』法律文化社.
 - ・ 毛沢東／劉少奇 (毛沢東選集刊行会訳), 1953, 『整風文献』国民文庫.
 - ・ 柳哲雄, 2010, 『里海創生論』恒星社厚生閣.
 - ・ 山泰幸／川田牧人／古川彰編, 2008, 『環境民俗学 新しいフィールド学へ』昭和堂.
 - ・ 山崎丈夫, 2003, 『地域コミュニティ論 地域住民自治組織と NPO、行政の協働』自治体研究社.
-
- ・ Atkinson, R., 1995, *The Gift of Stories: Practical and Spiritual Applications of Autobiography, Life Stories, and Personal Mythmaking*, Westport Connecticut: Bergin & Garvey. (=塚田守訳, 2006, 『私たちの中にある物語 人生のストーリーを書く意義と方法』ミネルヴァ書房).
 - ・ Denzin, N.K., 1989, *Interpretive Interactionism*, London: Sage Publications, Inc.. (=関西現象学的社会学会編訳, 1992, 『エビファニーの社会学 解釈的相互作用論の核心』マグロウヒル).
 - ・ Deutsch, K.W., 1969, *Nationalism and Its Alternatives*, New York: Alfred A. Knopf. (=勝村茂／星野昭吉訳, 1975, 『ナショナリズムとその将来』勁草書房).
 - ・ Fromm, E., 1963, *Dogma of Christ*, Holt: Rinehart and Winston Inc. (=谷口隆之助訳, 1965, 『革命的人間』東京創元新社).
 - ・ Jakobson, L., & Knos D., 2010, *New Foreign Policy Actors in China (SIPRI Policy Paper No.26)*, Stockholm: Stockholm International Peace Research Institute. (=岡部達味監修／辻康吾訳, 2011, 『中国の新しい対外政策 誰がどのように決定しているのか』岩波現代文

庫).

- Krugman, P., 2007, *The Concience of a Liberal*, W.W.Norton & Company, Inc. (=三上義一訳, 2008, 『格差はつくられた 保守派がアメリカを支配し続けるための呆れた戦略』早川書房).
- Liebow, E., 1993, *Tell Them Who I am: The Lives of Homeless Women*, The Free Press. (=吉川徹／轟里香訳, 1999, 『ホームレスウーマン 知ってますか、わたしたちのこと』東信堂).
- Lynd, R.S., & Lynd, H.M., 1929, *Middletown: a Study in Contemporary American Culture*, New York: Harcourt, Brace. (=中村八郎訳, 1990, 『ミッドルタウン』青木書店).
- Lyotard J.F., 1986, *Le Postmoderne Expilique aux Enfants*, Palis: Galilee. (=菅啓次郎訳, 1986, 『ポストモダン通信 こどもたちへの10の手紙』朝日出版社).
- Malinowski, B.K., 1922, *Argonauts of the Western Pacific*, London: Routledge & Kegan Paul. (=増田義郎訳, 2010, 『西太平洋の遠洋航海者 メラネシアのニュー・ギニア諸島における、住民たちの事業と冒険の報告』講談社学術文庫).
- Mannheim, K., 1940, *Man and Society in an Age of Reconstoruction : Studies in Modern Social Structure*, London: Routledge & Kegan Paul. (=福武直訳, 1962, 『変革期における人間と社会 現代社会構造の研究』みすず書房).
- Ortega y Gasset, J., 1930, *La Rebelion de las Masas*. (=桑名一博訳, 1985, 『大衆の反逆』白水社).
- Popper, K., 1957, *The Poverty of Historicism*, London: Routledge & Kegan Paul. (=久野収／市井三郎訳, 1961, 『歴史主義の貧困』中央公論社).
- Rougerie, J., 1971, *Paris Liblé 1871*, Paris: Editions du Seuil. (=上村祥二／田中正人／吉田仁志訳, 1987, 『1871 民衆の中のパリ・コムューン』ユニテ).
- Samner, W.G., 1906, *Folkways: A Study of the Sociological Importance of Usages, Manners, Customs, Mores and Morals*, Boston: Ginn & Co.. (=青柳清孝／園田恭一／山本英治訳, 1975, 『フォークウェイズ』青木書店).
- Steiner, R., 1919, *Die kernpunkte der sozialen Frage in den Lebensnotwendigkeiten der Gegenwart und Zukunft*. (=高橋巖訳, 2010, 『シュタイナー 社会問題の核心』春秋社).
- Zaslavsky, V., 2006, *Pulizia di Classe: Il Massacro di Katyn*, Bologna: Societa editorice il Mulino. (=根岸隆夫訳, 2010, 『カチンの森 ポーランド指導階級の抹殺』みすず書房).

社会学ゼミであつかった文献一覧＜2011 年度＞

- 荻谷剛彦, 1995, 『大衆教育社会のゆくえ 学歴主義と平等神話の戦後史』中公新書.
- 好井裕明, 2006, 『「あたりまえ」を疑う社会学 質的調査のセンス』光文社新書.
- 見田宗介, 2006, 『社会学入門』岩波新書.